

- 1.出席者確認 白井泰輔牧師、伊藤哲兄、鈴木豊兄
- 2.祈り 鈴木豊兄
- 3.書記選出 鈴木豊兄
- 4.審議

【1】伊藤兄の議題

①牧師謝礼について

現状牧師謝礼ゼロの状況が続いていて、牧師自身も教会外の仕事でフルタイムで教会の奉仕ができず、不足分を自身の貯金で補っている状況が続いている。何とか支払えないか？

→現状の教会規模の中でもしっかり捧げている人がほとんどであり、献金が負担になるのも良くない。

とはいえ牧師がフルタイムで教会の奉仕ができていない現状は教会にとって不健全である。

祈りの課題として牧師謝礼がしっかり支払え、フルタイムで奉仕できるように共に祈っていく。

今後少しでも会計がプラスになるようにストックしていき、目標として50万円のストックができたら5万円の謝礼を支払う方向での運営を目指していく。

②イブ礼拝の日程について

今年は12/24(土) 12/25(日)と連続になるのでイブ礼拝は行わず、12/25(日)クリスマス礼拝のみとし、礼拝後にテイクアウト付昼食会(白井兄準備)を催す。

これを機会に2023年からの昼食会復活を目指す。毎月第4主日聖餐式礼拝後として食事準備奉仕者を募集する。

③2023年元旦礼拝について

日曜日なので普通に礼拝する。12/25(日)に元旦なので参加は無理しないようにアナウンスする。

元旦礼拝奉仕 白井牧師 鈴木兄 2名は確定。

【2】白井兄の議題

①11月第3週献堂記念式

→2022年は12/27(日)第一アドベント礼拝で献堂式記念礼拝として行い、合間に教会の歴史を読む。

②アドベントのアイデア

→毎週クワイアゲストを呼んで賛美礼拝を催したい。

2023年より毎月第4礼拝にゲストクワイアをによる特別賛美(クワイアリレー)、イースターに子供発表会を開催したい。

③埼玉ライトハウス始まりの報告

→サライ姉に伝道献身の思いが与えられる。ご両親は海外でペンテコステ派の牧師をされていてクリスチャン家庭出身。現在サライ姉はご結婚されて埼玉に在住し、東京ライトハウス礼拝に通っていた。埼玉の自宅で家庭集会を11/27(日)より開始して、前半1時間家庭礼拝の後11:00からオンラインで共に礼拝メッセージを聞いていただく。

④東京ライトハウスのファンドレイジング・プログラムスタートの報告とプロモートについて

→11月より開始、目標額150万円(2年分のストック)として12/31まで呼びかけていく。

週報に載せて呼びかけ、教会はこうやって建てられるという主の栄光を表していくことができるように共に祈り支援していく。

⑤ライトハウス信仰基準、教理問答の作成の提案。

→ライトハウス教会はどのような立場のキリスト教信仰なのかを明らかにするもの。

今後当教会に来られる方々に説明するために必要になる。

年内に作成（臼井兄）し 2023 年役員会で審議して制定する。その後教会員全員に学びの時を設ける。

⑥教会議員の任期

→1年間とし4月に始まり翌年の3月最終日曜日までとする。

立候補を募り全員の承認で任命。人数上限は無し、全員が参加できる。

⑦総会の必要性

→現在の規模では開催する必要ないと判断。組織規模が大きくなったら考える。

12/25(日)に全員で写真撮影し、2023 年から毎年 11 月第 3 週会堂記念式に必ず全員で写真撮影してい

くようにしていく。

⑧クリスマスカード郵送の提案

→11/13(日)の礼拝から奉仕者を呼びかけていく。

【3】次回役員会議 2022 年 12 月 4 日(日) または 12 月 11 日(日) AM8:00～

5.祈り 伊藤哲兄